

令和7年度から国民健康保険税率が変わります

～国民健康保険税は、加入者の皆さんで支え合う制度です～

町では平成20年度に税制改正を行って以来、税率を据え置いたまま一般会計から国保会計に繰入を行い、国保被保険者の保険税負担の軽減を図ってきました。国保制度の都道府県化に伴い、決算補填目的の繰入が認められなくなり、事業費に対して収入が不足する厳しい財政運営が続いており、収支のバランスを改善するため、税率改正について国保運営協議会に諮問するなど検討を重ねてきました。

令和6年12月議会で、税率改正について条例案が可決され、令和7年度から保険税率を引き上げることになります。将来にわたって安心して国民健康保険を利用できるようご理解とご協力をお願いします。

〒住民会計課 ☎65-8993

改正の内容

| 区分 | | 現行 | 改正後 | 増減 |
|-------------------------|-----|---------|---------|---------|
| 医療保険分 | 所得割 | 5.0% | 6.8% | 1.8pt |
| | 資産割 | 25.0% | 22.2% | △ 2.8pt |
| | 均等割 | 17,000円 | 18,000円 | 1,000円 |
| | 平等割 | 24,000円 | 24,800円 | 800円 |
| 後期高齢者 支援金分 | 所得割 | 1.7% | 3.1% | 1.4pt |
| | 資産割 | 9.5% | 9.7% | 0.2pt |
| | 均等割 | 5,600円 | 7,700円 | 2,100円 |
| 介護分 (40歳以上 65歳未満) | 所得割 | 1.5% | 2.4% | 0.9pt |
| | 資産割 | 10.0% | 10.0% | - |
| | 均等割 | 8,000円 | 9,000円 | 1,000円 |
| 計 | 所得割 | 8.2% | 12.3% | 4.1pt |
| | 資産割 | 44.5% | 41.9% | △ 2.6pt |
| | 均等割 | 30,600円 | 34,700円 | 4,100円 |
| | 平等割 | 38,800円 | 44,500円 | 5,700円 |

保険税額の計算方法

- 所得割
…世帯の国保加入者の所得に応じて計算
(前年分の基準総所得金額) × 所得割率
 - 資産割
…世帯の国保加入者の固定資産税額に
応じて計算
(当該年度分の固定資産税額) × 資産割率
 - 均等割
…世帯の国保加入者の人数に応じて計算
(加入者数) × 均等割額
 - 平等割
…国保加入1世帯あたりにつき、いくらと
計算
(1世帯につき) × 平等割額
- 年間保険税額
①+②+③+④
(課税限度額まで)

【用語の説明】

医療保険分………国保加入者全員が対象で、病気やけがをした時の医療費に充てる費用
 後期高齢者支援金分…国保加入者全員が対象で、後期高齢者医療制度の現役世代からの支援金分
 介護分………国保に加入する40歳以上65歳未満の人が対象で、介護保険料相当分

改正のポイント

県に納める国民健康保険事業費納付金の財源を確保するため、医療保険分、後期高齢者支援金分、介護分それぞれの所得割、資産割、均等割、平等割の税率を引き上げるものです。

【税率設定の考え方】

納付金のうち保険税で賅わなければならない額を納付金算定時の割合で医療保険分、後期高齢者支援金分、介護分に分割し、賦課割合を基に逆算して、必要額を満たす保険税率を算出します。
 (賦課割合:所得割49.50%、資産割5.50%、均等割24.75%、平等割20.25%)

国の税制改正による見直し

消費者物価などの経済動向および応能負担を強化するという近年の社会保障改革の流れにより、保険税の賦課限度額の引き上げと低所得者に係る軽減判定基準の引き上げが予定されています。

【賦課限度額】

| | 医療保険分 | 後期高齢者 支援金分 | 介護分 | 合計 |
|-------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|
| 現行 | 65万円 | 24万円 | 17万円 | 106万円 |
| 改正後 (増減) | 66万円 (+1万円) | 26万円 (+2万円) | 17万円 (増減なし) | 109万円 (+3万円) |

【低所得者に係る軽減判定基準】

| 区分 | 現行 | 改正後 |
|------|--|--|
| 7割軽減 | 43万円(基礎控除額) + (給与所得者などの人数 - 1) × 10万円 以下 | 変更なし |
| 5割軽減 | 43万円(基礎控除額) + (給与所得者などの人数 - 1) × 10万円 + (29.5万円 × 加入者数) 以下 | 43万円(基礎控除額) + (給与所得者などの人数 - 1) × 10万円 + (30.5万円 × 加入者数) 以下 |
| 2割軽減 | 43万円(基礎控除額) + (給与所得者などの人数 - 1) × 10万円 + (54.5万円 × 加入者数) 以下 | 43万円(基礎控除額) + (給与所得者などの人数 - 1) × 10万円 + (56万円 × 加入者数) 以下 |

モデルケースでの試算

| モデル世帯 | 世帯所得 | | 税額 | | 増減 | |
|--|-------|------|----------|------------|----------|---------|
| | | | 改正前 | 改正後 | 年税額 | 1期あたり |
| 65～74歳単身 【1人世帯】 固定資産税 0円 | なし | 7割軽減 | 16,300円 | 18,200円 | 1,900円 | 238円 |
| | 70万円 | 5割軽減 | 45,200円 | 57,200円 | 12,000円 | 1,500円 |
| | 95万円 | 2割軽減 | 78,300円 | 100,300円 | 22,000円 | 2,750円 |
| | 200万円 | 軽減なし | 159,500円 | 216,400円 | 56,900円 | 7,113円 |
| 40～64歳夫婦 【2人世帯】 固定資産税 50,000円 | なし | 7割軽減 | 52,200円 | 55,000円 | 2,800円 | 350円 |
| | 100万円 | 5割軽減 | 118,900円 | 147,900円 | 29,000円 | 3,625円 |
| | 150万円 | 2割軽減 | 189,900円 | 243,600円 | 53,700円 | 6,713円 |
| 40歳代夫婦 子(児童)2人 【4人世帯】 固定資産税 50,000円 | 300万円 | 軽減なし | 332,900円 | 450,800円 | 117,900円 | 14,738円 |
| | 150万円 | 5割軽減 | 147,300円 | 182,200円 | 34,900円 | 4,363円 |
| | 250万円 | 2割軽減 | 272,800円 | 354,800円 | 82,000円 | 10,250円 |
| 50歳代夫婦 子(20歳代) 【3人世帯】 固定資産税 200,000円 | 400万円 | 軽減なし | 424,900円 | 572,300円 | 147,400円 | 18,425円 |
| | 600万円 | 軽減なし | 588,900円 | 818,300円 | 229,400円 | 28,675円 |
| | 200万円 | 2割軽減 | 260,000円 | 304,800円 | 44,800円 | 5,600円 |
| | 400万円 | 軽減なし | 433,700円 | 556,600円 | 122,900円 | 15,363円 |
| | 600万円 | 軽減なし | 597,700円 | 802,600円 | 204,900円 | 25,613円 |
| | 800万円 | 軽減なし | 761,700円 | 1,009,400円 | 247,700円 | 30,963円 |